

# 家康公検定 ファイナル実施要項



テーマ「江戸のふるさと、岡崎 ～家康公生誕のまち～」

## 趣 旨

おんりえど こんぐしょうど はたじらし いくた かんなんしんく  
厭離穢土 欣求浄土を旗印に幾多の難難辛苦を乗り  
越え戦国乱世を平定、江戸に幕府を開き265年の長きに  
亘る天下泰平の世の礎を築いた徳川家康公。

本年、市制100周年を迎えた家康公生誕の地 岡崎では、ゆかりの地 浜松、静岡とともに昨年まで3年間実施した徳川家康公顕彰四百年記念事業(家康公四百年祭)の趣旨を継承し、不世出の郷土の英傑 家康公の偉大なご遺徳(優れた功績)を広く全国に発信することにより、地域に対する愛着と誇りの醸成、交流の世紀にふさわしいホスピタリティ溢れる人材育成を図り、併せて家康公に対する認識の向上(顕彰)を目指します。

## 試験日時 平成28年10月2日(日)

10:30～12:30(試験時間90分)  
※試験開始前に15分程度、受験上の注意等の説明があります。

## 申込受付期間

平成28年6月13日(月)～8月1日(月) 必着

## 受験資格

学歴、年齢、性別、国籍など特に制限はありません。  
出題は日本語です。

## 受験料(税込)

|      |        |
|------|--------|
| 一 般  | 2,000円 |
| 小中学生 | 1,000円 |

※過去の最年少合格者は小学校3年生です。



問合せ先 ●岡崎市観光課 家康公検定係 TEL(0564)23-6384 (土・日・祝日を除く8:30～17:15) ●岡崎商工会議所 家康公検定係 TEL(0564)53-6190 (土・日・祝日を除く9:00～17:30)  
■主催 / 岡崎市・岡崎商工会議所 ■協力 / おかざき塾・一般社団法人岡崎青年会議所 ■監修 / 公益財団法人徳川記念財団 ■後援 / 全国家康公ネットワーク

## 岡崎城

天文11年(1542)12月26日辰の刻、家康公はここ岡崎城で誕生。人質に出されるまでの6年間と、岡崎に帰還した19歳から浜松城に拠点に移す29歳までの青年時代を城主として過ごし、岡崎城を拠点に三河を平定、天下統一への第一歩を踏み出しました。

## 六所神社

三十七代 齊明天皇の勅願により、奥州鹽竈大明神を勧請して創建。家康公の産土神として代々徳川家の崇敬篤く、三代將軍 家光公や四代 家綱公により整備された本殿・幣殿・拝殿・楼門などは国の重要文化財に指定されています。

## 伊賀八幡宮

武運長久を祈願する松平家の氏神であり、家康公も初陣の参詣を吉例に、たびたび必勝祈願に訪れたといわれます。桶狭間からの退却途中、矢作川が渡れず困っていた家康公を伊賀八幡宮の使いの鹿が対岸に導いたという「三鹿の渡し」伝説が残ります。社殿や随身門、蓮池にかかる石橋など国の重要文化財多数。

## 大樹寺

桶狭間から退却した家康公が先祖の墓前で自決しようとした際、住職の登誉上人から「厭離穢土 欣求浄土」の言葉を授かり平和国家建設を決意した立志の地。松平家・徳川家の菩提寺で、松平八代の墓や歴代將軍の等身大の位牌が並びます。多宝塔は国の重要文化財。

## 瀧山東照宮

徳川三代將軍 家光公により瀧山寺境内に創建。日光、久能山とともに日本三東照宮のひとつに数えられ、東照大権現となられた家康公を祀っています。本殿・拝殿・幣殿・中門・鳥居などが国の重要文化財に指定されています。

## 試験会場

岡崎商工会議所 (岡崎市竜美南1-2)  
岡崎市福祉会館 (岡崎市朝日町3-2)  
※会場の場所は裏面をご参照ください。  
※応募状況により会場を追加する場合があります。  
※会場の選択はできません。

## 出題内容

検定テーマ  
「江戸のふるさと、岡崎 ～家康公生誕のまち～」

## 出題数

100問(四者択一式)

## 合格基準

100点満点とし、70点以上で合格とします。

## 受験票の送付

受験申込書と受験料の受領を確認し、平成28年8月下旬に一斉に発送いたします。  
9月上旬を過ぎても受験票が届かない場合は主催者までご連絡ください。

## 副読本

受験申込者には受験票とともに8月下旬に送付いたします。  
副読本の内容は「家康公検定」ホームページで8月2日(火)以降にご覧いただけます。  
※過去の問題もホームページからご覧ください。



## 試験結果発表

平成28年10月下旬に試験結果の発送を予定しています。

## 申込方法

右面の申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送かファクスにて裏面記載の提出先までご提出ください。  
(申込書はホームページからダウンロードもできます。)  
URL <http://www.okazakicci.or.jp/ieyasu/>

- 申込にあたっての注意事項
  - ・申込受付期間終了後の取り消しはできません。
  - ・申込受付期間終了後は、主催者の都合により試験施行を中止した場合を除き、受験料は返却いたしません。
  - ・受験料のご納入は銀行振込をご利用ください。



## 受験方法

以下の記載事項をご確認、ご同意いただいたうえでお申し込み手続きをお願いいたします。

1. 受験時に持参するもの
  - ①受験票 ②黒鉛筆がシャープペンシル及び消しゴム※机の上に上記以外のものは出さないでください。
2. 受験にあたっての注意事項
  - ①問題用紙や答案用紙の持ち出しはできません。
  - ※「問題及び解説集」を試験結果とともに郵送いたします。
  - ②問題に関する質問には一切お答えできません。

- ③受験者の答案内容や成績(点数)についてのお問い合わせにはお答えできません。
- ④採点結果や合格結果に対する異議申し立てには一切応じられません。
- ⑤試験結果とともに郵送する「問題及び解説集」に合格者名を掲載いたします。
  - ※点数の公表はいたしません。
- ⑥受験時に次の行為をされた場合は、原則として失格となりますのであらかじめご了承ください。
  - ア. 本人以外による受験。
  - イ. 30分以上の遅刻。(11:00を超えての入室はできません)
  - ウ. 試験開始時間から30分以内の退出。
  - エ. 途中退出後の再入場。
  - オ. 声を出す、席を立つなど、他の受験者への迷惑行為や妨害行為。
  - カ. 試験官の指示に従わない。
  - キ. 携帯電話などの使用。(時計として使用することもできません)
  - ク. その他、試験官が不正と判断した行為。

## 受験記念品

受験者全員にオリジナル記念品を贈呈します。

## 合格証

合格者には合格証を発行します。  
※優秀合格者(満点合格者あるいは上位合格者若干名)には公益財団法人徳川記念財団より表彰状が交付されます。  
(表彰式の詳細については、試験当日に文書でお知らせします。)

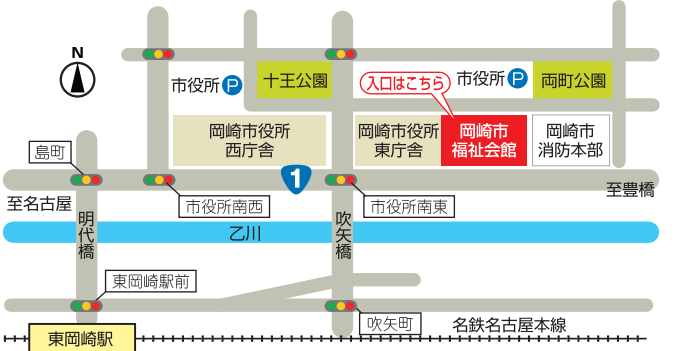
## 合格者特典

1. 合格者は協賛企業等の提供による各種の合格者特典を受けることができます。詳細はホームページをご覧ください。
2. 合格者には合格記念ピンバッジを授与します。

本検定にお申し込みされた方はこの実施要項に記載されているすべての事項について同意されているものとみなします。

## 試験会場 2

岡崎市福祉会館 6階 大ホール  
(岡崎市朝日町3-2)



- 名鉄東岡崎駅北口から徒歩約10分(約700メートル)
- 東名高速岡崎ICから約5分

## 昨年の問題例

問題18 永禄3年(1560)、今川軍の先陣として19歳で桶狭間の戦いに  
出陣した家康公の大変危険な任務とは何だったでしょうか？  
(1) 織田信長の本隊を奇襲すること。  
(2) 織田家の本城、清洲城を攻めること。  
(3) 孤立した大高城(名古屋市)に兵糧を運び込むこと。  
(4) 母が大の実家である刈谷城の水野氏に織田家を裏切らせること。

問題27 永禄9年(1566)、三河一国をほぼ平定した25歳の家康公は、  
朝廷より徳川復姓が許され、従五位下・三河守に任じられます。  
この徳川とは、どの氏から連なる姓でしょうか？

- (1) 足利氏 (2) 阿部氏 (3) 楠木氏 (4) 新田氏

問題92 家康公は死後に新たな泰平な時代を見守る神となり、日本各地  
に家康公が祀られる東照宮が建立されました。神になった家康  
公に名づけられた神号は何でしょうか？

- (1) 大御神 (2) 大権現 (3) 大天神 (4) 大明神

## 家康公の生涯 略年譜

- 1542 1歳 岡崎城にて家康公誕生。幼名 竹千代。父は松平八代広忠、母は刈谷城主 水野忠政の娘 於大。
- 1544 3歳 今川方の水野氏が織田方となり、母 於大が離縁される。
- 1547 6歳 今川の人質に向かう途中、田原 戸田氏の裏切りにより織田の人質となる。
- 1549 8歳 父 広忠が暗殺される。人質交換で駿府に。今川氏の人質となる。
- 1555 14歳 元服し、松平元信を名乗る。
- 1558 17歳 初陣で三河寺部城を攻略。元康と改名。
- 1560 19歳 桶狭間の合戦で今川義元戦死。菩提寺の大樹寺に入り登誉上人より厭離穢土 欣求浄土の言葉を授かる。岡崎城に帰還。
- 1562 21歳 織田信長と清洲同盟を結ぶ。
- 1563 22歳 家康と改名。三河一向一揆勃発。翌年終結。
- 1566 25歳 徳川への復姓を勸許され三河守に叙任。徳川家康を名乗る。
- 1570 29歳 姉川の合戦。織田・徳川軍が浅井・朝倉軍を破る。岡崎城より浜松城に移る。
- 1572 31歳 三方ヶ原の合戦で武田信玄に惨敗。
- 1575 34歳 長篠の合戦で織田軍とともに武田軍に大勝。
- 1579 38歳 武田内通の疑いで妻 築山殿、長男 信康自害。
- 1582 41歳 本能寺の変。伊賀越えて岡崎に帰還。
- 1584 43歳 羽柴秀吉と小牧・長久手の合戦。
- 1586 45歳 豊臣秀吉の妹 朝日姫を娶り、秀吉に臣従。浜松城より駿府城に移る。
- 1590 49歳 秀吉と小田原北条氏を攻略。関東移封、江戸城に移る。
- 1598 57歳 秀吉死去。朝鮮出兵からの即時撤退を命ずる。
- 1600 59歳 関ヶ原の合戦で石田三成ら西軍に勝利。
- 1603 62歳 征夷大將軍となり江戸に幕府を開く。
- 1605 64歳 將軍職を三男 秀忠に譲る。
- 1607 66歳 駿府城に移り、平和社会建設に向け大御所政治を始める。
- 1615 74歳 大坂夏の陣で豊臣氏滅亡。元和偃武を宣す。
- 1616 75歳 駿府城にて薨去。久能山に埋葬され、翌年、東照大権現の神号を朝廷より贈られる。

